

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200074
事業所名	グループホームはるすのお家みなみ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入しており、回覧板で行事の案内も受けている。町内会主催の盆踊りや近くの公園の祭りなどにも参加している。婦人会の会員のフラダンスや日舞、ご近所のご夫婦の大正琴の演奏会など地域との交流がある。認知症についての講習会を開催する準備を進めていたが、依頼者が入院されたため残念だが中止となった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議には、町内会長、民生委員、利用者家族、包括支援センターの職員が出席している。出席者から出される質問や相談にはその場で答えたり、日々のケアで出来るものは以後反映させるよう、努力している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護保険の手続きや相談等、連携に努めている。介護福祉士祭りでは依頼を受けてブースをだしている。認知症の講習会にスタッフを出席させたり保健所の講習会にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	現在は家族の都合もあり家族会は無い。家族の要望や意見は来所時に面接して聞いているが、遠方の家族には計画書の更新のために送る郵便物の中に意見書と切手を貼った返信用の封筒を同封し、要望や意見が聞けるように工夫している。面接等での意見や要望は会議などで話し合い反映させるようにしている。家族向けの「はるす通信」を毎月発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	×	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。